

東京日々新聞

八百十三號



先入主、後者古人の確言、馴るるよりて性も又、自然と愛中、物たるは、護別香川の郡ある、東上、の村内、平素女子と思ひ、おしが兩親の兒育の、無礼と憂て男子、女子の名と付け育てよと、世俗の言も信受、暑さ寒さの衣類より、髪化粧、から縫仕事と、総て女子に模倣せし、習ひが氣質と、容形雅容止も憎からぬ、十八歳、同國ある、高松藩の某、婢、勤仕の夜、夏の暇、同家の奥女と、交通あり、近隣、隣り、女子、等、よこら支りて、戯るる、更、疑、人、め、然、る、同國、三木郡、保元村の塗師職なる、早藏と、呼ぶ、男あり、い、り、し、の、し、と、見、惑、く、思、ひ、の、丈、と、撥、合、せ、木、地、と、見、せ、る、る、真、心、の、底、と、研、出、し、て、云、う、る、事、の、有、り、た、る、が、基、より、女、子、あ、ら、ら、と、傍、り、話、さ、い、好、事、も、男、と、兼、知、で、婚、禮、あ、り、三、年、が、月、日、成、過、し、頃、日、か、し、が、送、籍、の、調、事、の、願、さ、て、た、け、あ、る、髪、と、ぞ、ろ、ま、う、と、散、髪、天、頭、の、男、よ、こ、さ、七、歳、あ、ら、ぬ、二、拾、五、で、男、女、の、籍、の、判、然、し、は、是、赫、々、あ、聖、代、の、御、恩、澤、と、い、云、ふ、の、實、み、痴、愚、譚、よ、ら、せ

墨陀西峯
温克龍吟誌



一蕙齋芳樂



町 眞足屋
度 刃形米